

〔収 益 事 業〕

1 神奈川県立かながわ労働プラザの管理運営事業

- 施設・設備を適切に管理していくため、施設設備等維持管理年間計画書に基づき、計画的な維持管理に努めます。平成25年度においては、各階トイレの便器の修繕等を行います。
- 利用促進を図るため、ホール・会議室等を利用した団体等に対し、訪問活動やダイレクトメールの発送を行います。
- 労働・生活・文化教養・健康の4つをキーワードに、年13講座を開催します。
- 労働に関する講座では、労働者を取り巻く様々な諸問題や労働者支援対策、就業支援対策を中心に、実施します。
- 地域との交流を図るため、地域住民を対象とした地域交流講座を引き続き開催いたします。
- 利用団体の活動の発表の場として、また、サークルによる体験教室や作品展示の実施、県機関・県関係団体等の情報提供、PRの場として、平成26年3月(予定)に「第8回プラザフェスタ」を開催します。
- 利用者・地域等との交流や、ふれあいを深めるため、イベントの紹介、自主事業開催のお知らせ、労働プラザ利用団体・サークル紹介等の記事を掲載した「プラザ通信」を年3回(7月・10月・3月)発行します。
- 4階会議室において無線LANを設置し、インターネットが使用できる環境とします。
- Twitter(ツイッター)等のSNS(ソーシャルネットワークサービス)を利用して、空室情報や各種講座開催予定等を引き続き配信してまいります。
- ホームページ上に利用者のご意見・ご要望をいただくコーナーを引き続き設置します。
- 利用者が具体的に会場をイメージしやすくするため、ホームページ上にパノラマ映像機能を引き続き設置します。
- 館内施設の案内、地域・文化・観光情報等の相談や地理案内等の様々な要望に対応する「プラザコンシェルジュ」を窓口に取り続き配置します。
- 労働プラザに入居する県機関、団体や委託業者を構成員とする「環境配慮推進委員会」において、エネルギーや廃棄物の削減等に取り続き取り組みます。
- 当協会職員、プラザ職員、委託業者、かながわ労働センター職員により構成された「プラザ業務効率化推進委員会」において、施設整備や光熱水費削減、館内外の環境や美化等の施設維持管理業務の効率化に取り続き図ります。
- トレーニングルーム、ギャラリー、駐車場の利用料金を近隣類似施設の状況を踏まえ、値下げします。
- 電気15%、ガス6%、水道5%の使用量の削減目標を取り続き設定し、その実現に取り続き取り組みます。
- 大規模災害等発生時における帰宅困難者等の受け入れに対応するため、水・毛布・食料品等の災害備蓄品を計画的に整備してまいります。
- インフルエンザ等の感染症の予防に備え、利用者用消毒液の設置、職員用にはマスクの備蓄を行います。
- 会館職員と当協会事務局の職員で構成する「業務改善委員会」において、管理運営のあり方、事業計画の進行管理や利用者からの意見・要望への対応の検討、利用者数・利用率の状況や自己評価の分析を行い、業務運営の改善に取り続き取り組みます。

1 神奈川県立かながわ労働プラザの管理運営事業資料

区 分	項 目	内 容(目標・計画)
利用人員等	ホール 会議室 その他の施設 労働情報コーナー	117,000 人 162,000 人 33,000 人 18,000 人 合計 330,000 人
	駐車場	16,800 台
講座の開催等	源氏物語講座 就業支援講座 初級パソコン講座 誰でもできるヨガ入門講座 労働実務セミナー 囲碁初級講座 フラダンス入門教室 神奈川の歴史講座 就業支援講座 パソコンエクセル応用講座 プレゼンテーションテクニック講座 アロマテラピー入門講座 地域交流講座江戸しぐさ入門教室 ものづくり体験講座 就職準備ガイダンス&エクセル基礎速習	平成 25 年 5 月～ 80 人 平成 25 年 5 月～ 15 人 平成 25 年 5 月～ 15 人 平成 25 年 6 月～ 30 人 平成 25 年 7 月～ 20 人 平成 25 年 8 月～ 15 人 平成 25 年 9 月～ 70 人 平成 25 年 9 月～ 15 人 平成 25 年 10 月～ 15 人 平成 25 年 10 月～ 30 人 平成 25 年 11 月～50 人 平成 26 年 3 月～50 組 平成 26 年 3 月～ 15 人
	第8回プラザフェスタ	平成 26 年 3 月 予定 ・利用団体の活動の成果を発表する場、地域県民との交流の場として開催(ものづくり教室等) ・プラザ内の県機関・労働関係団体及び県事業の情報提供・PR
広報	ホームページの更新	・ホームページの随時更新、利用の促進と自主事業、サークル情報等の広報 ・各施設の特徴を踏まえた広報
	プラザ通信の発行	・施設情報、労働情報等の提供 ・年 3 回発行
	類似施設ネットワーク	・近隣の類似施設とネットワークを構築し、協力・連携を継続 ・ホームページの相互リンク
施設等の整備充実	利用者サービスの向上	・会議室等にインターネット環境の整備 ・プラザコンシェルジュの配置
	労働情報コーナーの充実	・タイムリーな情報を提供する特集コーナーの充実 ・新規購入図書の実・図書管理システム充実

2 川崎市生活文化会館の管理運営事業

- 施設・設備を適切に管理していくため、施設設備等維持管理年間計画書に基づき、計画的な維持管理に努めます。

平成25年度においては、トイレに流量調整弁を設置し、節水効果を高めます。
- 実習室、ホール、研修室を有効に活用し、技術・技能、労働・雇用、文化・教養、健康の4つをキーワードとして、21講座を開催します。
- 利用団体の活動の発表の場、技能職者との交流を図り、プロの技に身近に接する機会を提供する場や、市機関、市関係団体等の情報提供、PRの場として、「第8回てくのまつり」を平成26年2月に開催いたします。
- 「てくのまつり」出展作品に対して、市民が審査する「てくのコンテスト」を開催いたします。
- 川崎市技能職団体連絡協議会やかわさきマイスターと連携し、「ものづくり体験教室」の開催や、マイスターの作品の展示を行います。
- 若い技能職者を対象とした技能水準の向上や、技能の伝承に関する意識の醸成を図るための研修会等を実施します。
- 川崎市技能職団体連絡協議会の職人が使用していた各種道具類を展示する常設展示コーナーを年2回入れ替えを行うとともに、関係企業の協力をいただき新技術や新製品などの展示をいたします。
- 情報発信機能を強化するため、新たにホームページ上に、会館情報や関係団体、行政の情報を掲載の他、市技能職団体とかわさきマイスターの紹介や連絡先をのせ、市民の方が安心して工事や業務依頼ができる紹介窓口を開設します。
- 技能職者、利用者、地域との交流を深めるため、講座のご案内、サークル紹介、川崎市技能職団体連絡協議会加盟企業の紹介記事を掲載した「てくのだより」を年4回(6月・9月・12月・3月)、発行いたします。
- 館内機関・団体や委託業者等で構成する「業務効率化推進委員会」において、施設整備や光熱水費削減、館内外の環境や美化等の施設維持管理業務の効率化を図ります。
- 電気6%、ガス6%、水道5%の使用量の削減目標を設定し、その実現に取り組みます。
- 館内機関・団体や委託業者等で構成する「環境配慮推進委員会」において、エネルギーや産業廃棄物の削減や事務機器、消耗品等のグリーン購入を100%に設定し取り組みます。
- 危機管理マニュアルを常に整備するとともに、災害や種々の危機に備え、自衛消防組織の整備、防災訓練の実施、災害等緊急事態発生時の対応・救急救命の研修を行います。
- 災害時において市民、帰宅困難者の指定避難場所として市や区と連携し災害時にスムーズな対応ができるよう備え、水、毛布等も計画的に備蓄していきます。
- インフルエンザ等の感染症の予防に備え、利用者用消毒液の設置、職員用マスクの備蓄を行います。
- 会館職員と当協会事務局の職員で構成する「業務改善委員会」において、管理運営のあり方、事業計画の進行管理や利用者からの意見・要望への対応の検討、利用者数・利用率の状況や自己評価の分析を行い、業務運営の改善に取り組みます。
- 屋内施設のLED化、廊下等への冷暖房供給装置の設置、オストメイト対応トイレの整備を川崎市に要望し、その実現を目指します。
- 5階会議室において無線LANを設置し、インターネットが使用できる環境とします。

2 川崎市生活文化会館の管理運営事業資料

区 分	項 目	内 容(目標・計画)
利用人員	ホール	67,000 人
	研修室	91,000 人
	実習室	29,000 人
		合計 182,000 人
講座の開催等	ガラス工芸入門教室	平成 25 年 5 月 60 人
	男の料理教室	平成 25 年 5 月 72 人
	源氏物語講座	平成 25 年 5 月 30 人
	パソコン入門教室	平成 25 年 7 月 15 人
	夏休みものづくり「すし」教室	平成 25 年 8 月 24 人
	夏休みものづくり「洋裁」教室	平成 25 年 8 月 20 人
	夏休みものづくり「生け花」教室	平成 25 年 8 月 24 人
	親子で楽しく食育料理教室	平成 25 年 8・10 月 48 人
	ヨガ入門教室	平成 25 年 8 月 30 人
	就職準備セミナー「カラー講座」	平成 25 年 9 月 24 人
	洋菓子教室	平成 25 年 9 月 24 人
	銀細工教室	平成 25 年 9 月 24 人
	ソーセージ作り教室	平成 25 年 10 月 24 人
	洋食料理教室	平成 25 年 10 月 24 人
	就職準備セミナー「office 講座」	平成 25 年 11 月 15 人
	印刷教室	平成 25 年 11 月 15 人
	フラワーアレンジメント教室	平成 25 年 12 月 60 人
	パソコン入門教室	平成 25 年 12 月 15 人
	地名塾「川崎の歴史」	平成 26 年 1 月 40 人
	ラジオ作成教室	平成 26 年 1 月 40 人
お肉屋さんの料理教室	平成 26 年 2 月 60 人	
	平成 26 年 2 月 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・「すくらむ 21 まつり」「大山街道フェスタ」との連携 (3 館合同まつり) ・利用団体の作品発表の場 ・マイスターの作品展示及び体験学習 ・技連協団体のものづくり体験教室 ・川崎市施策の市民向け PR 等
	てくのまつり	
	てくのコンテスト	平成 26 年 2 月 予定
		<ul style="list-style-type: none"> ・利用団体のてくのまつり出展作品(着物着付・鎌倉彫・絵手紙等)に対する市民投票によるコンテスト
広報	ホームページの更新	・ホームページの随時更新
	「情報プラザ」の設置・更新	・技能職団体ポータルサイト更新
	「てくのだより」(広報誌)の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・6. 9. 12. 3 月の 4 回発行 ・施設情報、川崎市技連協情報等の提供
施設等の整備充実	利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・研修室インターネット LAN 設置 ・展示パネルの整備 ・利用者満足度調査の実施(年 2 回)
	施設整備等	<ul style="list-style-type: none"> ・自動止水栓の設置